

2008年7月3日
独立行政法人 理化学研究所

中野明彦主任研究員が

第6回「産学官連携功労者表彰 日本学術会議会長賞」を受賞

中野明彦主任研究員（基幹研究所 中野生体膜研究室）が、「リアルタイム3次元顕微撮像システムの開発及び細胞内分子動態リアルタイム可視化研究」の業績により、第6回「産学官連携功労者表彰 日本学術会議会長賞」を受賞しました。本受賞は、横河電機株式会社 技術企画本部原価企画センター長 御厨 健太氏、日本放送協会放送技術研究所 所長 谷岡健吉氏との共同受賞です。表彰式は6月14日に、内閣府、総務省、文部科学省等の主催による「第7回産学官連携推進会議」（開催地：京都）において行われました。

< 参考 >

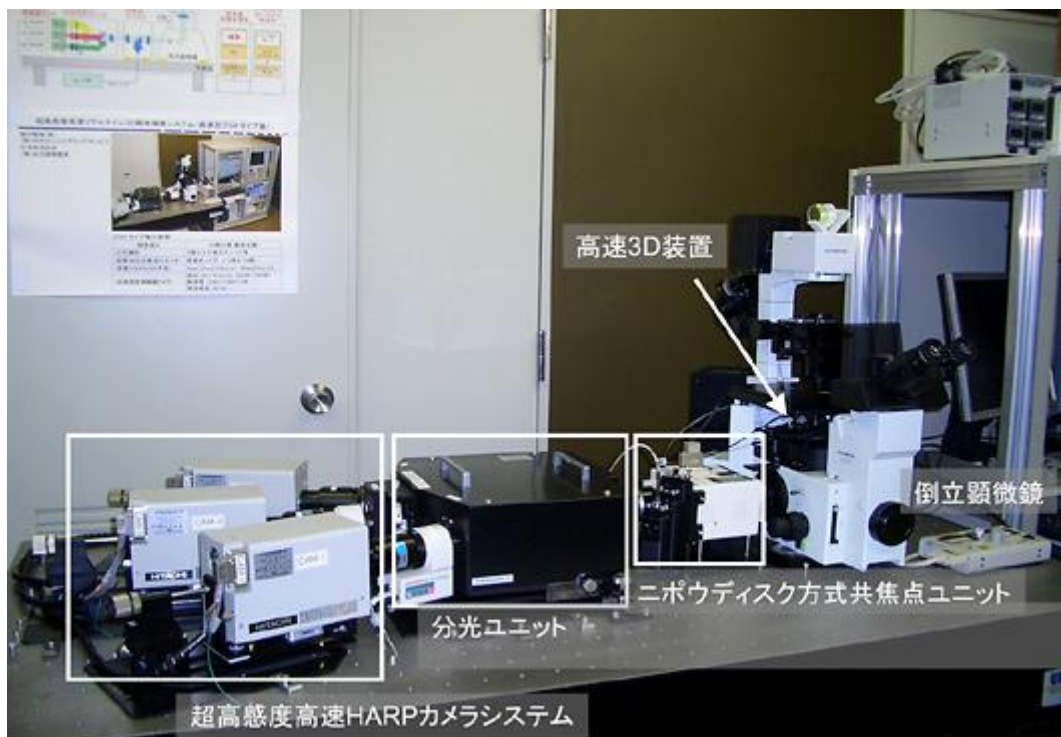
第7回産学官連携推進会議

< 中野明彦氏略歴 >

1980年 東京大学大学院理学系研究科生物化学専攻博士課程修了，理学博士
1980年 国立予防衛生研究所化学部生物物理室研究員
1984～1986年 カリフォルニア大学バークレイ校博士研究員
1986年 国立予防衛生研究所化学部主任研究官
1988年 東京大学理学部講師
1991年 東京大学理学部助教授
1997年 理化学研究所生体膜研究室主任研究員
2003年 東京大学大学院理学系研究科教授
2003年 理化学研究所中野生体膜研究室招聘主任研究員（兼任）

（主な受賞）

1992, 1996, 2001年 HFSP Research Grant 受賞
1995年 日本生化学会 J. Biochem. 論文賞受賞
2000年 井上學術賞受賞
2006年 理化学研究所重要業績表彰（S）受賞



国産の技術を組み合わせて開発されたリアルタイム 3次元顕微撮像システム
(3色の蛍光で3次元画像を高速(30立体/秒)で観察することが可能)



授賞式の様子



左から谷岡健吉氏、鈴木興太郎日本学術会議副会長、中野明彦氏、御厨健太氏